



平成28年5月6日

各位

上場会社名 瀧上工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 瀧上品義
 (コード番号 5918)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 瀧上定隆
 (TEL 0569-89-2101)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月5日に公表した平成28年3月期の通期業績予想および平成27年5月15日に公表した平成28年3月期の配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	1,350	1,550	1,150	47.65
今回修正予想(B)	19,130	1,880	2,120	1,720	72.11
増減額(B-A)	630	530	570	570	
増減率(%)	3.4	39.3	36.8	49.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	14,156	807	1,046	8,683	376.18

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,000	1,350	1,000	41.44
今回修正予想(B)	16,190	1,630	1,340	56.18
増減額(B-A)	190	280	340	
増減率(%)	1.2	20.7	34.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	12,316	787	2,011	85.64

修正の理由

(個別)

通期の売上高につきましては、工事進行基準の出来高等により若干の微増となり、前回発表予想を上回る見込みであります。

損益面につきましては、各工程において厳格な原価管理を推し進めました結果、低採算物件での収支改善などにより、通期の営業利益、経常利益、当期純利益ともに改善し、前回発表予想を上回る見込みであります。

(連結)

個別の業績修正に加え、鋼構造物製造事業の連結子会社において、設計変更の獲得などによる増益が見込まれることから、業績予想を修正するものであります。

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年5月15日発表)	—	—	—	4.00	8.00
今回修正予想	—	—	—	6.00	10.00
当期実績	—	4.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	3.00	—	6.00	9.00

(注) 平成27年3月期期末配当金の内訳 普通配当 4円00銭 記念配当 2円00銭

修正の理由

当社は、株主価値向上の一環として、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策のひとつと位置付けており、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としつつ、業績の推移及び事業展開を総合的に勘案し実施しております。

平成28年3月期の期末配当金につきましては、連結業績も堅調に推移していることと当社の配当政策に鑑み、直近の配当予想を2円増配した1株当たり6円(中間配当4円を含めた年間配当金10円)とさせていただきます。

以 上